



書こうとすると

▼11月30日（金） ●●

1 数学

*みんな静かです。何人か音楽聞いてます
(あ、英文かも)

2～3 生物

*自習です。

4～5 芸術

*油絵。100分間はキツイ。

6 現文

*また…。

7 漢文

*論語。またまた…。

この日誌、まわってくるの速いですね…。
っと思いつながら記入し、初めて気づく、今日は11月の最終日!! つまりテストの3日?前ですよ! そんな訳で、珍しく私がこの欄をうめようとしています…。みんなおもしろいことを書くので…。とは言っても、面白いことって、書こうとすると見あたらないですよ。昨日勉強してたら、寝たの2時だった～みたいなことくらいしか思いつきません。この欄びっちりうめてる人がすごいな…。私がここをうめられるとしたら、伊達か地学かKHの話だけだと思います。語りますよ。ええ、この日誌本体を読んでいる人は見てると思いますが、しりとり欄、うまりました(笑)。欠席者の欄にはみ出しました。この漢字(担任注:「成実」)は「なるみ」と読みませんよ!「しげざね」ですよ!下らない話してたら、なんとかうまりそうですね。中身がべらんべらんべですが…。とりあえず、

しめましょうか。土・日はさんだらもうテストです! みんなでがんばろう!

☆シリトリ: のさむし→成実(伊達政宗公のいここで伊達の三傑(他は、片倉小十郎景綱、鬼庭綱元)として有名です。武の成実、智の小十郎として、この二人を特に伊達の双壁と呼ぶそうです。こんなところにまで趣味全開でごめんなさい!)

*

いよいよ今日から後期中間考査である。前期中間から期末にかけて、成績が向上した人が多かったが、欲張りな担任としては、今回もさらなるパワーアップを期待したい。

ところで、●●さんが「面白いことって、書こうとすると見あたらないですよ。」と書いているが、これは小論文も同じこと。書こうとすると、なかなか書くことが思い浮かばない。だから、こんな日誌を書くことでもその練習になっているのである。「奉仕」のレポートも然り。先日、文科省のアンケートでマークシートを使ったが、ああいう際にマークを塗りつぶすことも、つまらないように思うかも知れないが、正しい位置に的確にマークする練習になっているのである。

日比谷の学校生活は、一時間一時間を大切にすごせば、それが結局は良い結果に結びつくようになっている。いくら成績上位者でも、勉強以外のことをいい加減にごまかしている人には、卒業する時、中途半端な結果しかついてこない。勉強をしながら、もう一度自分の生活姿勢も反省(三省?)してみよう。